

第4回理事会議事録

財団法人神奈川県スキー連盟

1. 日 時 平成12年9月3日(日) 8:30~11:00
2. 場 所 長野県 車山高原スカイパークホテル 別館会議場
3. 出席理事 会長:河野 洋平、副会長:廣瀬 稔、古郡 敬一、小林 幹夫、
専務理事:山田 隆、常務理事:片 忠夫、越前谷芳隆、三塚 康雄、菊地富士夫、
理事:早川 博基、上田 英之、本田 衛義、内海 雄三、柴田 秀一、
野地 澄雄、百海 廷、渡辺 三郎、菊地 勇二、木村 徳善、工藤 政蔵、
栗田 謙悟、鈴木 正、本宮 敏宏

うち委任:河野 洋平

4. 出席監事 井駒 利一、徳田 盾夫
出席参与 なし
5. 議長選出 山田専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 越前谷、早川 両理事を選出
7. 書 記 百海理事を指名
8. 議 事

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

菊地競技本部長より下記3項目の報告あり了承された。

会議関係

スノーボード専門委員会

開催日:平成12年8月30日 19:00~21:00

会 場:社会福祉会館

出席者:山田専務理事、片総務本部長、菊地競技本部長鈴木ボード部長、専門委員12名
第1回理事会

開催日:平成12年9月2日 13:00~14:30

会 場:車山高原

出席者:競技理事全員(5名)

県総合体育大会

開催日:平成13年2月23日(金)~25日(日)

会場:津南

代表者会議:日程未定、場所は社会福祉会館、議題は競技方法、諸注意、ドローについて

9月行事予定

ルペン合宿

期 日:9月15日(金)~17日(日) 場所:群馬県 水上町

役員3名、講師1名、参加選手15名(選抜)

ノルディック合宿

期日：9月15日(金)～17日(日) 場所：相模原市

役員2名、参加選手10名(選抜)

専門委員会：10月3日以降随時開催。

(2) 承認事項

合宿予算見直しについて

菊地競技本部長よりアルペン合宿を1つ中止し、ノルディック合宿を追加する提案があったが、事業については評議委員会で承認済みなので再検討と棄却された。

競技専門委員について

菊地競技本部長より今期の専門委員が別紙により紹介され、承認された。

アルペン：三星 八重、与口 正、井上 裕幸、林 武、門倉 直行、小野寺 忠直、大森 睦夫、
小泉 雄二、佐藤 満、三井 康介、鈴木 啓、河口 敏行、中田 圭、関 和弘、

小笹 貴夫、阿南 崇、三井田俊彦、白沢 達夫、畑井 和彦、小松 剛、松本 直記
ノルディック：小川 浩史、宮野 和秀、川口 茂樹、伊藤 敏光、坂下 誠光、今野 晃彦、
葛西 正行

スノーボード：佐々木 耕司、東海林 延友、小林俊一郎、松崎 英夫、和田 幸一、高橋 浩和、
高松 悟、石川 康利、望月 博文、国島 豊

フリースタイル：高井 努、松浦 秀樹、松本 剛、長島 康敬、芳沢 秀雄、藤沢 保、
杉浦 享子、渡辺 亮、片山 望、由利 ありさ、藤井 文夫

2) 教育本部関係

(1) 報告事項

下記7項目が三塚教育本部長より報告あり了承された。

S A K教育本部専門委員候補決定について今期の専門委員が別紙により紹介された。

S A J専門委員：山田 隆、渡辺 三郎、佐伯 英雄、浜島 雄二、松本 伴之、岡田 良平、
和田 均、鈴木 正

ブロック技術員：菊地 勇二、山本 英雄、木村 徳善、上田 英之、小林 弘明、三宅 秀一、
柳橋 泰久、堀 祐樹、山崎 浩一、佐々木 生道、佐藤 茂之、小林 淳一、
村山 政幸、岡本 洋一、川崎 信之、稲田 竜平、田村 真澄、森本 珠水、
斎藤 幸雄、佐藤 長生、吉野 大成、田場川 博、向井 裕一、吉岡 強、
伊藤 明子、加賀 義人、門脇 均、鷲津 和彦、渡辺 正彦、徳本 進、
市川 和彦、富樫 幹雄、岡崎 勇、小嶋 雅紀、阿久津 光代、佐藤 博一

S A K専門委員：片 忠夫、三塚 康雄、百海 廷、及川 城司、倉金 郁夫、原田 実、清水 忠、
東海林延友、佐藤 晴男、細川 直行、上村 久、細川 弘幸、大淵 泰蔵、
古川 義尚、工藤 英朋、竹腰 誠、柳沢 秀行、町田 基宏、高柴 一彦、
栗田 嘉也、長久保 徹、青山 英孝、小林 貴、山田 耕太、大嶋 輝也、
佐々木徳吉

パトロール技術員：戸嶋 洋治

パトロール専門委員：古谷 省吾、佐藤 公一

教育本部会について

- 8月3日 新役員による意見交、専門委員会組織再編、行事分担、新規事業について

- 8月21日 手続要領校正作業
- 8月25日 正副委員長、SAJ専門委員との会議（参加者15名）
H13年度執行方針について、及び意見交換

功労指導員、準指導員の推薦について

8月30日現在 功労指導員：2名、功労準指導員：1名

日赤救急員養成講習会について

日程：9月10日及び9月16～17日 申込者 10数名

SAJ専門委員会議について

日程：9月3～5日

ブロックデモ候補予定者について

加賀 義人、向井 裕一、稲田 竜平 3名を予定。

指導員検定会 検定員の推薦について

岡崎 勇 1名を予定。

(2) 承認事項

三塚教育本部長より7項目について提案され、承認された。

SAKスキー技術選手権大会について

参加料金を値上げ、毎回ゼッケンを作成し渡す。

5,000円から7,000円（ゼッケン代を含む）

レベルアップ講習会について

講習会参加料金の設定（対象は2級程度以上）5,000円

クラウン・テクニカル検定会について

料金の設定

- クラウンプライズ 8,000円（受講料+受検料）、4,000円（受検料のみ）
- テクニカルプライズ 7,000円（受講料+受検料）、3,000円（受検料のみ）

GSL大会について

参加費 1,000円とする。

SAK専門委員のネームプレートについて

必要経費として購入する。

オフィシャルブックの取り扱いについて

今期は、1,000円を頂く。

来年度、指導員研修会 理論 について

来期の会場として、藤沢市民会館で依頼する。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

慶弔関係

片総務本部長より前中村理事の御母堂ご逝去で、花環10,000円贈与の報告があり、了承した。

資金運用状況

上田理事より現預金残高の下記報告があり、了承した。

6月末：15,652,046円、7月末：14,992,513円、8月末：14,614,250円

(2) 承認事項

専門委員委嘱について

片総務本部長より規約・規定委員、広報委員、総務委員、安全対策委員、ハンディキャップ委員の各専門委員会を設置し進めていきたいと提案があり了承した。今後は各委員会の開催に向けて、各協会からの推薦をまとめ委嘱していくことでした。

パソコン購入について

片総務本部長より現在SAK事務所パソコンの性能限界と事務処理効率UPの為、追加で1台購入する提案があり、購入する事で承認された。

(ソニーPC-PCVL350BF+メモリ-追加 税込み253,050円)

名刺作成について

片総務本部長より経費節減の為、(有)倉持印刷社様で名刺作成の提案があった。

現在、山陽印刷様 片面：3,000円(100枚)に対し、(有)倉持印刷社様：片面1,200円(100枚)と割安。SAK協賛会社に筋を通す為、再見積りを行い決定する事で承認された。

事務所使用と配置換えについて

越前谷事務局長よりSAK事務所の手狭により、使用制限と配置換えの提案があった。今後、横浜協会との交渉と配置提案をしていく事で承認された。

旅費規程について

上田理事より現在の旅費規程では県外在住者については自宅最寄の南関ブロック境界地点から現地までの旅費が支払われていたが、自宅から現地までの旅費を支払う(但し、上限20,000円)項の提案があり、承認された。

手続き要領説明会について

本田理事より会場を神奈川県民ホールで行なう事と担務について説明した。また、クラブ対抗の表彰をすることで承認された。

車山高原スキー場 リフトシーズン券割引購入について

片総務本部長より今期も車山高原スキー場様よりリフトシーズン券割引購入の話しを頂き、通常47,000円を有資格者、準指受験者31,000円、一般33,000円でSAKと指導員会から販売する提案があり承認された。

海外・北海道スキーツアーについて

海外については上田理事より、北海道については早川理事より日程について提案があった。今後、旅行会社との交渉と宣伝活動をしていく事で承認された。

4) その他

感謝状について

山田専務理事より理事を辞められた方へ感謝の意をこめて感謝状を渡す提案があった。

SAK用表彰状を作成(平沢理事)して感謝状を渡す事で承認された。

SAKと指導員会について

三塚教育本部長よりSAKと指導員会の関わりについて議論する提案があった。

- SAK規約規定集に指導員会について載っていないのだから、下部団体ではない。

- S A Jの方針が下りてこない段階で、S A J役員を呼んで講習会を開くのはいかがなものか
- 指導員会としては、指導員の親睦を目的とした団体として頑張ってもらいたい。
- 指導員会とうまくやっていきたい、今後、指導員会と議論をして行く。

S A Kユニホームについて

三塚教育本部長より意識の統一を図る為、役員及び専門委員のユニホーム申し込みをするよう依頼があった。(4年毎ユニホーム変更)

監事意見

井駒監事：事業会計については、予算の中で処理して欲しい、
予算を超える場合は、予備費を活用する。

徳田監事：今回の理事会で総務本部業務の大切さを実感した。
システムから人(感情)も考えて欲しい。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成12年9月29日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印